

## 視覚障害者のための歩行アシスト AI カメラ 「seeker（シーカー）」の実証実験を山梨県で実施します！

- 高齢者、障がい者、健常者の垣根を超えてすべての人が住み良い社会へ -

国立大学法人九州工業大学（本部：福岡県北九州市、学長：三谷 康範、以下九州工業大学）の和田親宗研究室は、株式会社マリス creative design（本社：東京都墨田区、代表取締役：和田 康宏、以下マリス）、ルネサス エレクトロニクス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：柴田 英利、以下ルネサス）、NTT コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸岡 亨、以下 NTT Com）とともに、山梨県（知事：長崎幸太郎）が実施している、最先端技術やサービスを有するスタートアップ企業等に伴走し、山梨県全域を対象にした実証実験を全面的にサポートする「第4期 TRY!YAMANASHI! 実証実験サポート事業」において、視覚障害者のための歩行アシスト AI カメラ「seeker」製品化のための実証実験を山梨県内横断歩道にて実施します。

### 1 seeker（シーカー）について

歩行アシスト AI カメラ「seeker」は、高齢者、視覚障がい者が、好きなところに旅行に行け、好きな仕事ができ、自由にお酒を飲みに行けるように考案されました。メガネ型の装置に取り付けたカメラとセンサーと AI により危険な状況を検知し、利用者に振動等で知らせることで回避をサポートします。九州工業大学 和田親宗研究室では、昼夜を問わず横断歩道や歩行者用信号機の有無の検出、信号機の色識別、駅プラットフォーム端の検出をおこなう AI 技術の開発を担っています。

### 2 実証実験の内容

実際の横断歩道の状況、健常者が歩行している状況にも対応するため、山梨県内の横断歩道において、システム検証のための実証実験を実施します。山梨県視覚障がい者福祉協会の協力のもと、視覚障害者の方に Seeker を装着していただき、実際に横断歩道を渡っていただきます。今回の検証を踏まえて、製品化に向けてシステム完成を進めます。

### 3 メディア公開

○日 時：2023年9月14日（木）11時00分～12時00分（受付：10時30分）

○場 所：山梨県立図書館付近交差点（甲府市北口二丁目15付近）

（集合場所：山梨中央銀行 Takeda Street Base 甲府市武田2丁目9-4）

○取材対応：株式会社マリス creative design 代表取締役 和田康宏

九州工業大学 大学院生命体工学研究科 教授 和田親宗

山梨県知事政策局 リニア未来創造・推進グループ

○スケジュール：11:00～11:30	概要説明
11:30～11:45	質疑応答、フォトセッション
11:45～	「seeker」デモ

#### 4 お申込・お問合せ

当日ご取材いただけるメディア関係者の方は、下記お問い合わせ先にご一報ください。

**【県の事業/取材に関するお問い合わせ】**

山梨県 知事政策局 リニア未来創造・推進グループ（担当：齊藤、四條）

電話：055-223-1363

**【認識技術に関するお問い合わせ】**

九州工業大学 大学院生命体工学研究科 和田親宗

電話：093-695-6048      Mail：wada@brain.kyutech.ac.jp

**【製品に関するお問い合わせ】**

株式会社マリス creative design 和田康宏

電話：03-6206-8218      Mail：contact@maris-inc.co.jp

**【九州工業大学からの報道に関するお問合せ】**

九州工業大学総務課広報係

電話：093-884-3007      Mail：pr-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp